

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成29年 1月 6日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

| NO. | 号機等 | 不適合件名 | グレード | 備考 |
|-----|-----|---|------|----|
| 1 | 1号機 | 残留熱除去機器冷却系補給水タンク補給水弁において、シート部に漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。 | GⅢ | |
| 2 | 3号機 | 中央制御室状態表示画面No. 10において、画面表示不良(画面が表示しない)が認められたため、当該表示画面を交換。 | GⅢ | |
| 3 | 4号機 | 換気空調系原子炉建屋廃棄物処理区域給気排気ファン軸受温度指示検出スイッチにおいて、指示値不良(指示針の動作が緩慢)が認められたため、当該温度指示スイッチを点検・修理。 | GⅢ | |